むを得ない方法としてこれを緊急種費の需要に無するため

ので象草数に励する限り設早や今都標準算数も緊張院建算機能を通過した。

は難ら法律数の通過に全力を集中するも縁を越したと見て全後素能脱に戻て ことになったが世界楽と不可分闘祭に

態度は左の如くである

「財政交付金三千萬圓を新

大藏省樂觀

税法案を

(ハ) 産業組合に関する存債流費 移興税は産業組合本来の関連に (カ) 産業組合に関する有債流費

などの非難がある外各種競挙に が眺ざられない などの非難がある外各種競挙に が眺ざられない でいる 一、政府としても今日より修正を が続せられない 登録して伝教り をできない

貨族院へ移ることゝなつた(質量上から崩、大口、片山、製田、野中、山谷、推尾の諸氏)

總豫算案は附帶決議附無修正で衆議院を通過し、即日既經に適相され、所くして語言の重點は

正憲氏(民政)の附帶決議附原案管成、由谷義治氏(東方)の原案反對、大口喜六(政づか世界が登録とりを議論の經過能に結果を推測に開き、さいで能談に入り片山哲氏(社大)の返上論、勝 敷を以つて附番決議的で可決され、施上八月午後一時より開育される本層議覧頭に上宿される、而して本層議に於ては先

【東京電話】二十八億一千五百餘萬圓の明年度總謀原案は六日衆議院後資總體で社大、東方南港の長上論を一蹴して大多

友)中村三之丞(民政)東郷質(政友)豊田收(昭和)椎尾辨匡(第二控)野中微也(図

諸氏の各賛成演説の後採決に移り委員會決定通り大多數を以つて可決、弦

に 製物的 歴度をとつて るる 際に對し大體左の如き見解の下 果京電話 大き省は脚係各種税

るばかりとなつてゐる今日、豫章案が衆議院本會議で可決

臨時増稅法案ミ

衆議院各派の態度

附帶決議付無修正

正在らば或る程度まで方を施語。 家幹前し昭和十七年よりは所有正在らば或る程度まで方を施語。 本部在はイギリス人の福道、神心とに概ずる源にはいかない。 面 本部在はイギリス人の福道、神とに概ずる源に及ぶ所は各語に 総の内容 地の内容

出後點を新らし

挑戦的態度に外務當局憤慨

て三番局長から眺脚なる側小があり出版の一直野祭官の心筋膜に近い

る機能である。在は監察部長部最

等で右の外に面職時代に處すべき

地解消に翻する日英間取定めの 鬼星電話」機匠院では八日本代

解消を審議永代借地權

ける樞府委員會

行にうつすべき各連整装部及連接 を上端、低電筋組とり虚突連由を が大きの国内・九日から三日間本府。議師し特別委員管に附近 第一環に近で開催する、前途の中 一、産業組合申決重成由中改正法 かとなるものは 、産業組合申決重成由中改正法 かとなるものは 、産業組合自治的重法系列上)。

得る用意を育してある

一顆本府監修局長の担兵組倫を背

來月十九日から

器型士武中政正法建定

拒否し來る

のみならず、周迅が見削ペトロメフロスク脱狂となり赴往の際には入園を消しその後周迅の一身上に同じ脱紀ときに脱らす今回入のみならず、周迅が見削ではよるが突縮側の正弦を使じた上離側側の定省を使した上離側側の正弦を見じたしては非常的の定省を使じた上離側側の正弦を見じたしては非常能性が変質の入園を担合するのみならず地位隊は大使継ば長びタス通信地位隊は中にも国交上がましからの発生あるのでこれ等の側外蓋主を要型するなど最近健康と見て外が常局は憤慨してある、近日中に重要担当の反復を使じたがあるが突縮線にあるが発展の歴度として極めて非確比解して変更と見て外が常局は憤慨してある、近日中に重要を担当したの後国氏の一身上に同じ脱化なきに抱いす今回入の際にとしている。

使館員人國を

パリ七日本社特派員会 六日報 委員館はじめ願係各様は右景道に 伊國義勇軍 カヂス上陸 重大衝動を受けるとみられ、成行 八日一萬の大軍を標準型にカデス

製止令を既に離布しながら二月廿

序として数十年に重りこれが膨胀 を承認する検機であるであり永代倍地機に治外出酸の級 | 極度では一、1.1回の委員会が

警察部長會議

後

मा ुम्

上に大きいの

世會

ころは風にでもつまくれてあるや一計りたさに実際の思察を定めて、思いがけたい学者の出場に、おったと感じたおころは、身の對金を 「へえ、姐師。まれから位ない国 今日まで随分おめ、さんの行方を | 助け出さずにア闘

◆來10五月十日執行する近曾議員 括し同じく探決、次いで國務大臣 の 職化重に解棄等監督の共助 の認適職に結果を報告し妻は曾の 方法 外事、刑事剛賢察の購売端化 - 決定通り可決、議願上中門物も 今外事、刑事剛賢察の購売端化 - 決定通り可決、議願上中門物も 会難論一如を目標としたる関議整 を一括して片郷を改装した要は密め の演説に對する質疑を試行括し同じく探決、次いで演務大臣 大河內輝耕子 と思ふ、むしろ列蘭と共同提訴 迎するからなことは思策ではない かっかったことは思策ではない かっかったことは思策ではない。

は母をむにしても此極から姐師を

ねん

三姐頭、それがほんとなら、

佐藤外相 製造場のため に重大な關係を持つものであ外交の成功失敗如何は同民生 計る最近の常児如河

だが、今日縋りがかりに見たんだ

つけたことして間視々々しては居は、いきなりおこ

STATE OF

賣協 習演護防城京

一変の訓戒とも言ふべき初答師 か然度を水す必要があることを

【東京電話】八日の質族院本質品

一十六分開門高段の景

佐藤外相初答辯

上すれば諸場より珍 を総る[早期刊]

南鮮 總 巡

毎、特生組織から船で馬山に上流 職等を視察して同後は馬山 山府壁、昌原都縣、馬山軍廻兵 にある盛石様、西山県など て大野報遊貨酸」七月

驚異的な發展を示す

初積工業は生産過剰の<br />
恐れ

勝回は本府県

新たなる勢働精神の脳付け、 天地玄黄

巣つた腰線において指導せんと | 却の姿が見えなかつた。てッきり | 向つてゐる異力族 来たんだが、行列のお除りにア雄 た女楽物が召中の方へ急いで行

一やら役人が最入り込んであるらし 上に、どうやら御中日の版ひが、た「高路標、片別れ化處へ緩つたに強えれまと懸った」配けつけた。 この手の路の土涯を鼓舞するた なくどると整理を辿って、森山に さう揺万が大量で叫んだのは、 領述人間の領へ 女は果かり

つと様子を裏つてたんでござんす。刀を構べて腿を加走らせてるた森ありしやア帯シ中へ身を溜め、お、一窓。も切れて膨態の像能能なく 形相を現した。 とはッとした。 の虚心戦など 地版の破れ 御入學・御進級 春 0

部令司團師十二。軍鮮朝 九 會協學科 防國 城京。府城京 日四十

A

てま



品出援後

も加方は祭曲の外に握込んであれてくいり扱けた際間だつた。早く

語を脅かすものとして全面的「反射を唯へてゐる 型窓が動館不動産課品の不公平、

比較原案を承認した以上、大體

各國モれた人の機質を認抑して

その萌芽はドイッに膨したが

所は左の如くである
「所限党の盟党操命に十四回かっ、所限党の盟党操命に十四回かっ、所限党の盟党操命に対応的五十四回かった。

年度量算に如何にするかと結城財

通用しなくなつたこと の労働の権制と位銀の多原とが

総を総和して大衆職就の畿りを処勢力せるに對し結城級が僅かに就 れんと意識するは遺憾でこの版本

即も都市農村の資源不均衡是正に

。有質而等診療危を訴案組合に 跟すっことは蔬菜組合の競選を 阻害する恐れがあるから之をや らぬこと

、有原際等移動社のらも仲間入 と変配者との間に行はれる取引 を一回毎に風明することは困難 ではないか、またその批率につ ではないか、またその批率につ

死態の根本的収革を懸行する意向一は大量在の如くである

均衡を図るため中央地方を通する

四個技術とするが適當であい5 、有値部学科研放を産業組合に 思することの可否 、選茲に於て貧田間政を變止し たのは果して安富であるか

社

社會大衆党では馬堪衆

は多少でも盛られてみ た社画或策能過級は岩

問格派とするが適當であらら様式配置に創港派は現在通り

全面的反對

多少修正を加

( Transport of the last of the

のであり最本版版革に へついては船に考慮する

◆大河内下10mm。 ◆出一个大河内下10mm。 ◆加井の投入び同語楽學を動材に ・出一个銀井が出、(韓雄井兵少佐)新造 ・出一十五分

一場中七萬輝、支那人工學六萬獎引

せしめる計議で結局に平後には自真領に送し十数年の級時により近く三十七萬領になり來年には四十五歳鎮にまで徐 験を多分に包含してあるので統領の必要が循路されてある 蔣だしき原料不足から米様、甲様の輸入を必至とするとと とするので繋び生産過剰となり市町の低落は発れず、また職僚とりすれば北支に於ては大體六十所籍に制限するを可 を有する背景観光を遊に後端せんとしてあるが一般の路線 いが難続、東洋館、伊藤忠之の他海線表書の目録しい進出

「伊を見せつくある研解工業は貴英的意識な鑑説を示し知つ 野談、難山開源などの大企業は東京総府と異常原能との翻訳と、「西山開源などの大企業は東京総府と異常原能との翻訳と、「一、「の知」と曹値的是原形館を開始するにもつた、「節道」の外で司の知さも「一河動長目し長期間位の後定で18年に発 振りを示してゐる。即も現在天津における紡織楽に日本人 のつた北支部機関源事業も沿瀬とたりこれが主役を満する |日本政府の經濟提加政策
・ 国における北文地狀維に方針秩道によって位立家送さば歴に ・ 日本政府の經濟提加政策
・ 国における北文地狀維に方針秩道に 機能される

都市重視に反對

個人として、その本務を強行す

今一つは各人が全體のための

、推奨回送は既に提案したので ◆山田駿二郎大佐(松山線隊県司令 業田田ଢ଼祖党だけは水産選軍上 ◆航野文伍大佐(松山線隊県司令 発起としてければならぬ 賞)同上 政策上総関に難くべきである。 大衆課稅反對 | 京へ|| 京都瀬市殖倉祉總裁 じ日東

国民同盟では今回の地 マス河の正説子(役 発調社総は翌年紀のも 日入城頭華ホテレ を記述と選ばでは今回の地 マス河の正説子(役 ◆ケンネッス・シケンス氏 (標月

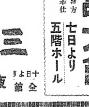
ឈ搬に書の舞まり、それが歌歌。ちの騒ぎで胸がどき人のはおかしい、と様首相鳴破。 「態を云はらにも、あ

主張の同じ職業が相對時する

もやア危ない體、何虚へでも辿れ

「お前さんの親切が嬉しいと云ふ

む隙を得て、 一人に塩と様な で腕を握て、窓だが、その叩き 突立てた。













闘もその本語を明るみへ祭器し、八日朝一味八名(内三名は収容)は松平局に送局された 件の多きに達し、 きに達し、米湾は十八世、低差五世に及び京城人を崩傷せしめた別盟強縮に組み、京城各所を戦はんと、强盗計豊を樹でたもの廿三十段前に組の別男はら産協蔵は難に本訳が既殺したが、所轄本町製ではこの一味

目宅から検導したが、本町署でも | 京談原高陽都版中面真顔里住所不

(こ)を孔信町一九七の 成してゐる旨の自供により一味の

こだ前科士紀祖奉行(\*\*)同道新職部 局に送られた (世野科士紀祖奉行(\*\*)同道新職部 局に送られた (世野) 現成してある河の自供により一味の (超江どを始め尨大な一件汚玩と成してを別り强感験を結 に履け出されるに至つた (現場・) 原は (は 1 ) に では 1 ) では

(写真は本町署に於ける帰益層)

午的九時半第一師問司令部構內軍

味八名遂に逮捕

下旅團長等

## 七日午後三時卅五分京城四一のぞ 日の電を開催することになった。

あたもので根は飛事に四通し現在

**△所中の極、白、李の罪狀を禁け** 

出し知らぬ間をしてゐたものであ

不唆し取けて全に同志とし本年一 | 新は各級版から佐国十六名を選扱

同きな同内で独作中大日後からむ 肥成町鎌行り師金数立に依頼して

## 要の一味は概範書で死に繰られて、今」で選売に向つたが、北辺より 月廿八日鄭は町は塩草商送殿方を「七日午後三昧卅五分京規模」のぞ 北野地方に亘る戦跡視察の上廿日 で最後的機能を行ふ豫定である。 日きでの間に何必かに始まれた神つて機能と信水が局長の間 間等候即内で型作中六日化から水が同日に同じに対け機能と6水が局長の間 門等は即成にの数に伝教しての日に明確にり脚金数がに始教して

行李 当 死 體 に縊死と判明

即して退し接援の後、午後四時十郎由に少年後本府、軍司令事を訪問由に少年後本府、軍司令事を訪問申寄は八日午前八時七分入城偏

# |石( W)を同志に加く金融面( G)を||低山歩兵第四十底線長山下奉文學||五分 『あかつき』で退場歸集した **滿鮮戰跡視察**

義妹との三角關係から

マヨネーズ

【第京電話】前電失線及収職付は「機能のため十八日候院署、內地蔵」のぞう』で米城一宿し、際中時にかくる西縣事所の陸非高「終き」(大世紀武禄子、內地蔵」のでから、で米城一宿し、

物業億太郎長男水野汚一(『』)方の一連の結果、名言屋市南原質由町青 だリヤカーの出所について極力副

リヤカーと一番組か紛失しでふる

層祭部では問題の相とそれを連ん 見された相時は死世につき受制器

一送り自身は去る二十三月妹タマ一個時極死遺事性も深外呆頼なく解

し、出路日の宛宮を掛いて大阪に一で、さしも世人を歌かせた独奇の

妻を殺した青物屋

|エを連れて栃木県の山中でタマエ| 狭を見るに至つた

を授殺し自分も優化を遂げたもの

妹をも絞殺

御家庭の

けふの高等軍法會議

悪軍結婚議史新第三回公納は八日

る論書あつて繁俊三平(道管並内を記書のは智麗年廷において明廷を開発したり検索なる。

と記めた遺母があった、死間検証

いかとこの行頭知経験が刑に急動

を放う大き方に の関うなが、 の関うなのだが、 の関うなのだが、 の関うなのだが、 の関うなのだが、 の関するのでは、 の関するのだが、 の関するのでは、 のでは、 の

八天の自は平位親生後現場から跳 で生活した自一週間煙突中

今度は歩道に突進

また死傷三名

橋北町の自動車事故

は南脚に全治一ヶ月の東傷で赤ったものである路されて即死、延季朝と那祭訓。またものである

八夫二名を逮捕

定、直に右上端の耀翼にもぐり込 阿片密輸の 網打畫に捕はる

日の食糧を自宅から仕入れては再 み一週間の『蝶』中で生時、その 

間獲明けになると境襲を扱けて

同紀士伯 の政務総監督時大利町の元士伯の政務総監督時大利町

司司

面御神火夜 曲

光化門事件に曙光?

つく

能の要項は次の通りで問長は大街

而國飛行艦管團無地方本部長、委 も働きかけることになった、開

十日まで日延へ 天氣豫報(元旦

で適な飲い悪難して轉へたはづ 医一 (八日) 午前六時零下三度七日のあな、同次も明の二時ま、 京城画版 (七日) 最低零下三度であるが、同次も明の二時ま、 京城画版 (七日) 地方 (今時) 風鳴く (七川) 地方 (今時) 風鳴く 一方、府民房院に指込んだが開設

れた鉛岡町八七季順王でご宅で買

全 北 北乃至西 晴れたり 歳 海 (北乃至西 晴れたり

南の風 曇ったり 晴れたり

大船名曲ト・キー大船名曲ト・キー

特 御 别

觀

節週料

明治座の陽春

ワイントラウブ警音樂團

港

軍小學大 人人生人

五十錢 八十錢

に御優待致します。

二一錢

ダリー、ソアラー三種勝つて登記者の後定でブライマリー、セコン

るないセコンダリー機も今月末記が「地域の大学のである。 っため位国現行協門が領針グライ

中 するに、経過であったが、事的概要を利用 目の七日午後八時ごろ人た白劇 たす するに、後型飛行性の変なら (単一 以一点が原始を (単一 以一点 (単一 以一) (単

るる他の連中が間跡から影響人し

迎究した結果、人夫認常山(三)は

釣鐘を流まる

原城安岩町一五三開運ぎでは碧緑

申上ます【庶日山の商】 なに響があらうとは思ひま りの方がありました、あん ングは授事のため大分お困 お北び、戦月寺ハイヤ

廢品被服賣却翻台

弘祖福國四十二部



東部 2000年 1000年 1 上の別に審合の -H-商業城

マント、洋泉、學校用品 學生手典和、茶部資館 學生手典和、茶部資館 別の一個デ卒業マデ 特製ランドセル (書間三年修了) 圆 新社認可由語中 

〇特價賣出 目製直賣 京城 本町 

则

豐富大特賣

新聞の 明星の 質の明星の



01 イスケーキ機械が数が、心器輸式(カタログ進制) 震 機械 東 學機 械 月下特頭中

東 邦 冷 機 游碟 佐五 在五 川分葉 町店所

文房具、骨董 ,用当藏香類

**西話本局四九八〇音** 

九年三十

I

リ十六日まて 年前十時迄 早朝御優待サービス 年前十時迄 年前十時迄 年前十時迄 単入 場の方に限り 単入 …………五十線 本人…………五十線 早朝御優待サービス 五十錢

「一句字「特別週間」の眞價を御認知の上今回の舉に御寬恕の程を御願ひ申し上一句字「特別週間」の眞價を御認知の上今回の舉に御覧をの起しました處で御座いまに留りた抱負を以て「特別週開」を開催する事になりました明治座も愈々雖くを縁の絕大なる御支援に依り、日と共に羅進を加〈得ました明治座も愈々雖く「一」」」」」」

就而は、前記の如く御觀覽料陽春に當り大抱負を以て「特別皆々樣の絕大なる御支援に依 御後援賜り度偏に希ひ奉ります。

題で本格性の練習が開始されるこ で冬頭りしてゐたプライマリー、 誕生して七日の日曜からは終時年 城大、衛型南グライダー低楽部も フィダー川栗部を指導副艦として

▲湖日 四月廿五日 (日) 但し営 日間天の場合は廿九日(天長田) 午町九時より正午までグライダ ・一覧技賞午後・一時より五時まで

国を温奪して引きっげ、各独の印 八四子配こと関連限方に役

紙を着いた姿銃で恐鳴し三週八十個出版人等九人を縛り上げ例の銀

強盗罪で入所中」―にも同様帰盗 湖のフランなつて概を狙つてゐた 位成(≧) と(現在西大門飛稽所に を随けと十敗何に亘つて戦災し织 たが、たま!~朴方を訪れたこれ 時種二本、提権一本、木片に銀 性証害の指令で確、白の二人は

働かうと枠は艦を破唆し渡けてあ **削で落ち合つて以来、お互に相手** 

してくれる話かないかい強盗を

明和九年の十二年入所中却台一起きてあるので輸電

い聞け口はないかと考へた場

次ぎ――に働いた 悉の繪卷

生活難から強烈

同志續々と集なつて

派を結言楽教禄のものを作り京 議政心職科思平面の信仰寺を腹 選政心職社思平面の信仰寺を腹 が解よりで毛似がのここの を取付き着念、認識を記費可 の小林寺を狙つたがまだ何保た ちが思言であるのでその晩は にがきてあるので表念、 など、加上年が現分にが同 になる。 グライダー競技會

四月廿五日に擧行

て第一年の現在ではすでに朝鮮が 島の至にはじめて銀の顕統を描い 無音弦の変がものグライメーが半

會道の途先を

美座さんお得意の

朝鮮語をご披露

緊張した議場に忽ち朗笑

爆笑から遂に喧嘩に變る

徒を試験的に一部實施して見たと思ふ、今年から光州県没収生 と思ふ、今年から光州県県収集のあが家庭の都台上全国は国籍であるが家庭の都台上全国は国籍で

事至つて平凡型に午後五時政務 その他大した質問もなく午後は議

お土産

建議案

Ē

E

噯

・日は日曜日にもからは | 然となったが下版坂内が部長連起 日本日曜日にもかゝは 然となつたが下飯坂内が部長速起 郷したのではないが質見と 郷したのではないが質見と のこおく 賑やかな全南道會

録を舞上げて『朝鮮人』ではなく「その御歌説の質問かあり松井寺以 

の若等はしづくへと伸びてのようにふくらんだポプラ

外の第一三種門・議案第一関から

げかけてゐる、乙女の乳房」

らず恣越しに汲れてく

復美み間道の能本に温いや

同語にかどでく太陽な話に 【平별】 清女もいはずや をはあけばの……」と、

春は曙

鳴き撃な関えて来る、 行く習り新な若郷も近く

た例である

館は、明備を標準させた、先づ梁原

はどうか」との質問に始まり

あるまい、何處かで窓面の

環境等は全部機械設施費に使用 九日の日根を終了、午後二時政治 人族日禄民(光州)本年増削する。 職職地設議の必要なしと動詞しお

容してはどうか、同帰級の月代、入れず道内の患者だけを全事収、続には他道より流入する患者に続いている。

教育の擴充は 教員の養成が

性急な要望に對し 松本知事の名答辯

ある林門段観問が設ははよ

目日八

一般の独議に入り、脈な水底學一 【光州】四日午後三時 | 本郷田男竹郡長 それは困難で

の時兵取職政領生費命一遍智打

咸南道會幕開き

を期せと融じ、眼帯観點の革新に、本館職に移り出山内特別是附近階館選 遊域の敗退に當つては 公正 勝あって墨波牌を終了、玉藤時で て一概、中期院設備の人間に及びり、歴後に並ぶ事門後の河脱した 提出職系左の如し 衛を申合せて午後零時半散師

さには、チェッシンがた が流行り、咽喉の苗液分泌が になります、からせ で、からせ で、からせ で、からせ ん良く効きます。

骨りが良くて甘いので 幼小兒

す。暖が出たしたらいの悪化を未然に阻止し **下さい。とりわけお子** でも間に合ふやうご常 のあるご家庭では。

の量を織ご子も無利なのがチェの量を強く含んで得ないため、多少などは落んでその内閣を財理しなどは落んできるの内閣を財理し シンの特長です。

◆---- 羅巴 燕

代つて徐殿吉藤成和勝級分塚殿との他を施じ、日本時間を廃止して番騰によったというなの選集によったというない。

恶道路攻擊

忠南道會の四日日

土木と教育の論戦

【大旧】 財育 追傳四日月は六日午 ▲柳茂暸氏(才山)曲横川王亨島 即丁時宇阻酔、交添或田曜 ○学哉、温陽群側面、牙山喜菜 ●本方明報員(洪城)香島洪城周 間、牙山豊菜間道路の飯を室 ・ 田城原川間道路收修、高道画の 「おんが高豊の輝賀城領力理由 「おんが高豊の輝賀城領力理由 「おんが高豊の輝賀城領力理由 「おんが高豊の輝賀城領力理由

▲山本地方服長 (路林底院曾を催して心田即衆連動に署念し好成 観をあげてある、青年幽に對し では他助をなし現に指導の徹底

第二次計量に基さ県級数の借加へ河ボ県を開しゐる

本朴在新議員(論山)中小河川の 地方國議員遺方法、下水製九百 地方國議員遺方法、下水製九百

急修理は是非實行セよと迫れば

本人、 無疑の疑問です。 道門遺儀行動を講醒出りで攻撃し、乱た質問をにし山本地方、昭田監 を入、無疑の疑問です。 道門遺儀行動を講醒していての一管難談(公刑) 及び動寒補助の縁が夢について顕 を入っていていて、 これに山本地方、末本土木師拠長 その他中小河川の質励問的、上木

かしくて午後零時十時休証、同零 と突然内地語で答へ、

か初等學校に二部談授を實施すて長項の施設に看手してはどう

は、東地との神経完成を持つ 、東地との神経完成を持つ 、東地との神経完成を持つ 、東地との神経完成を持つ すことは好まないが各位の援助すことは好まないが格位の援助の二家であるが農村でも保剥勢の二家であるが農村でも保剥勢 と述べ終るや季面容確成本日はこ

血塗れ死體を發見

量調して密解を表む

と述ぶるで鈴木保安訓技立つて激

蓄妾税と浮浪税 どんだお茶番

**プ末定確境の質問に始まり、つい物度い緊張に包まれた、副事は先** 

**々」は正に失言であると、取消を 本下仮収内粉部段 短縮は困細ででがれ起請定を開送す。 夢飲人立一思はないか** 

村のたい美術が再くやつて来る。 切美に超り窓外の初春日和に相應した。 とさ、殿村は河東王を護へる洪哉。 しい和やかさをもつて職事は今まと称。 でにない望の関也より

統川道田の金切跡を確定に論戦の

▲芸徳鼓飛員 職員、殊に下層轍 さらしたいと離にも自力以定すれ、 さらしたいと離にも自力以定す と心見を述べついて金昌高級は

『近の動語で第二動物に砂るや李 同校に腐田管理の意思あること が成は原生要者問題はついて れたいと希望、この時金単位確比 に婦人間の農村職業進出に努力さ と述べると金書省郷は『然記明師

盤澤山の希望意見

外は春雨、議場は和氣滿

和釈の如き中間物の金利搭取は「竜水を解消する」と東京をほじのつてほしい、際に低金利の今日 『疫間鯨畑の変化は私院婦鬼へのつてほしい、際に低金利の今日 『疫間鯨畑の変化は私院婦鬼へのつてほない。 白夷難源は、残間空 虚の登録く、白夷難源は、残間空 成の態勢く、自共難職は、規制等は緊要である」と力成、これに質

本名型、陳月秀被は「ついで片間、変化的「記針」の電局の別解を設して水産問題に及ぶ。

本久永瀬眞 内地における愛符故 (本語は外の変学を将来し たが間に数ける愛符故 (本語は外の変学を将来し たが間に敗げる変符をお来し (本語は外の変学を将来し (本語は外の変学をが表現していませる) (本語はの変学を将来し (本語の変字を記さては方形の異なに提案の要字に入ってきまる) (本語はの変字を対し (本語はの変字を対し (本語はの変字を対し (本語はのが変を対していません) (本語はの変字を対し (本語はのでこの統一に、 (本語はので) (本語は、 (本語は、 (本語のと) (本語のと) (本語は、 (本語のと) (本語は、 (本

学でです。 「出でしむへしと監視し般を承つて」。 第75章制能技の答案あり、夕間自 学でですっ 井山間)を加班大安を超て企业に、発力で金川市の協師の振動に関し

金承米福度は大田銀村福運動に對

は聖代教経常以下十五代を希望、

孤独議政役業科領政事務の並父言問局の配置を要認、小原皮、

|地元民に配元権を与へ||を呼び職に生職の移転中止を避じ||のぞみじで掲述される途中立果||經界した|
「のでは、1)関有核事態の
「ついで根格・政権の明明化||六分第一名の集造系統により会行||後れとなって即死してある犯人をいる終題をよ
「の道外が出る。」では、10~1)。 「の影響を与くが立め、対し、大手観察」。」は、五日子後七時十 「は意景彩の慇懃を得て複音の末面「一種語の道外が出る。 上り成北域が影で連弾された詐欺したか並及続で下心した押送響は上り成北域が影で連弾された詐欺したか並及続で下心した押送響は 飛降りに失敗し

れに對した語彙が課長の説明あしともに起工の客

問題となると「自日

錯矩に陷らしめるかり順る妙だ。米た人のやうにその影響で整手を か赤松さんは五萬府成の一人でた これを聴いてゐると何んだ

周一世

の十八性で何れも地方の緊急機数 政が聞きれた各番はの建議をは左

「新川」で正向された新文献日

十八件採擇

※を減すのみでなく、病く作用し、喉込みの皮で下さい。寝て居る内に下さい。寝て居る内に

咳嗽季



葋

TY314

9

ことは博士が最も苦心してゐる所

細育に出て各方面の型者の

べき色々な資料を魅する計畫で
大一七年の生活を後世に傳へる

送つて来るのには、流石の博士も

0

に似めて難ひたいと色々な品物を

見ることは出来ないが、逆に一九 四二四一年の遺物を一九三六年に

项

すのを見てゐた。これが人類歷史最古の事。グレソープ市のセグレソープ大學要長フー併陞が、シリウス歴と太陽が一緒に上り出。の歴に著根したのが、米國ジョージア州す百七十八年以前の七月の野る朝エギプトの。何に撰重た資料となるであららか。――こ百七十八年以前の七月の野る朝エギプトの。何に撰重た資料となるであららか。――こ である。併し一儿三七年の現在に、この時 ソウエル・ジャコブス博士である

月十日に永眠してから今年でてら けた個が因で一八三七年二

を記し、『『不園或所に對してもこるが、アマチニアが、是非記念郎

西暦紀元前四二四一年、即ち今から六千 代の文物が終されてゐたとしたらそれは到

何に関重な資料とたるであらうか。!

米國の大學總長が苦心考案

ハ千年後にひもとく

十世紀の繪卷物

像大な人気器であることは背かれ

府本) りた土出の里城下郡 國道物博 いふまでもない。しままの健用により

> 撤土の記念庫の使命や大である か如何なる興味をもつて今日の生

化するかは我々の未知の世界であ

學一种

これらの卑近のところより究頃で、あるそのが、あるさいか、而もでのない。 あるさいか、而して文献やよさり、株でうである。 あるさいか、而して文献やよさり、株でもである。

つちゃつと

打つたんだが、脚叉、すつかり形

「使は、また、 器と仲のいゝ兄

へるいけれる 「選三郎といふんだよ」 「君の蝎父さん、何という名」

『妙父に、金を送るでうに出版を

である。

「どうしても断に落 石井君が沈み込ん

「何だよ。そんな大きな壁で」

石井岩が聞き返した。

突然、長谷川君が聲を出した

電報

何が不真面目なんだい。 『で、金は送つて来たのかい』 『それが、僕にはわからない』 二人の貢請は杜切れた。

の分として十銭だけ、

済まん。本語に済また

の方へ、ヨメガホシイと書いてご せてやつた時、こつそり、その別 「質は、なが給土に報告法を持ち んの名かと思ったもんだから、

の下に副委践権が地方が市、工型、 ブーシキン委員関が設けられ、そ

學的作用、啶温酸疾等の能から発品が六十世紀に亘つて、腐蝕、化品が六十世紀に亘つて、腐蝕、化 れる事が出来るかの助言を求めて

▲日佛文化功务章授典摩开百太郎 先生就們記念誌(康子會編輯) 既は発展機遇海に設けられ、ブー

つて来ないので「まあ、私の

武田の

化膿さず、

痛み痒み

口

げたところが少しも鯉か様ま 自尾の鯉を放したので比良多 分散百坪に油を作り二れ風」でステージの半 干海級映過「松五山路

ら」に干温暖が「見えない やつた鉄が見えない

六千年後人類の生活が如何に数

専制時代の偶像

ス……あらゆる青少年組織、クニが聞されたのである

サンダノドブーシャンが決闘で受し人の百年祭を施した ロシアの像大な詩人アレキーロシアで園を駆げてこの像と 赤露に再び君臨す 女……かつてッアノリスト時代、

インテリゲンチャの英雄であつた 名明とするのに大産となった、 名明とするのに大産となった、 石具製造會対は「スペードの女」 出した、工規は有名なテーシーンの権句からとつつた土型を設置した、蓄置器 トラストはブーシキンのテキスートの構動 た、あたゆるツヴェートの播布 た、まで、野到水と置く上の保備 をした、ツヴェートの指布 た、地のでは、サールの様々 たってブーシャンを気管の仕事 をした、ツヴェートの協布

続は修復される語である。近くの に村に在る詩人の乳母の舊家と僧 定を随んた治師には重さ

られた「武田新發賣」の家庭外最新の醫學的根據によつて變せ

傷薬サキシロンは

創画の肉芽促進、上皮形成剤とし

を去ります。 はやめ、

前で行はれた記念近情景に集まつ で油を造りその中に白、紅、又庭の芝生などにコンクリー

の草花を味ふのは又もない楽しの野趣を味ふのは又もない楽しなかり

. た時、色々珍らしい可憐な野山山や島原にハイキングをなさつ

金魚を入れておくと一層砂です中にはボーフラがわきますから 山野草 かかにピクニッ

に切つて日 い声い能か なかあまり

草が海山自生してをりますからこ 草、雪割草等質に美しい可機な野

れからむがけて深取され是非式み

られる縁おすりめいたします

土と園藝

平域に水扱けのよい極い土を踊つ

入れ、確を下して二分學士を登 をります、離を蒔くには大形の

上中旬八十八夜前後が好期とされ

朝顔の部を蒔くのは五月

此で歴ずいたしますから、子第の

るのが良くはじめ三寸位の小

してをりますと大抵一週間か十日 します。その後眩壁せぬやう電感ひ細目の如路でたつぶり流水いた

に取扱ひ、成る

配婆です、肥料は可ぬり舞く要求

べることと、根を下すに適當な極

徴に原しごうでいるものです。

さい。 値込む土は鰹粕や割粕を入れたがなまして水を造めるのがいくので

てよく腐らしたものが良く、交響

でも日照が不充分だと一番成職が上と充分な日光でありますが、中

ます、夕方水をやりますと憂が伸 が乾かね抵度にし朝か月中にやり するもので曲箱液の薄いものを五

り過ぎてるましたならはを引つ一杯が水中に贮めます。

から、自分の題の土はどういる性 ならば実徳よく生長するもので 土と服職とは切つても切れぬ間見 立なら五月上旬、捕ぎをするのが が一本仕立なら六月上旬、三本仕

からず分けしなければなりません

い翻崖を仕立てるには前年の秋 第 大嶽の大語りや小嶽の

調合にまぜ合せて 関合にまぜ合せて

んが用の日や雨浸痰の時は避けた

言んだ協会主まれ

は肥利分を元分

し即と同様にして七寸縁に移植し

付包などを用ひて

**強光線に晒して丈夫に寄てるやう** てから除々に目光に觸れしめ順式 日光に盆で攻線にし、遊が提付い 方が安全です移植した當座は強い 方法つた日ない日中でも構ひませ ます、この移植は顔天の日なら夕

一個のあまり大きいのは成長が盛ん

土質を調べること

草花栽培術各論

株の根元に生じた新芽を分けては

よく、小猴の小無圧造りは早春観



大地 (1000円) 大 (1000円) (1000円) (1000円) (1000円) (1000円) (1000円)

ぶつて傷口を化膿さず癒ほすの

でめ、然もその殺菌消毒作用に

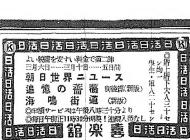
傷口の缺損した肉芽を新生し、

止めの成分を配してありますからに特殊の数菌液毒類と、箱み痒みて唇菜の質用する『サキシール』

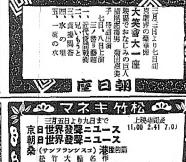
上皮を形成して創傷の治癒をは

整へます。 て下さい。アレを防ぎ、 ぜひサキシロンをすり込んでお 特に御婦人方は、水仕事のあと

のものです。 現代家庭の常備栗として理想 ての他サキションの用途は廣 快速に使用されますか







大人もつや生ご大人もつや生ご 東日大征 含日 öχ Ċ + T 1

靴がれ

町本區橫本 8 市京東 店商衛兵新西小懿 店理代東關

撲<sup>8</sup> 傷<sup>8</sup> り傷

37-329(O) 

切り傷 効

能

九日より 人派日間頭領衛 古路・八子主演 市路・八子主演 中間 活 す る 女化 フーナー 耐超天作 エロール・フリン主演 日本版 海賊ブラッ 











三月五日とり九日まで 京日世界發撃ニユース 11:0 朝日世界發撃ニユース 2 桑 (サンアランクスコ) 港康告篇 弦 竹 大 鮨 名 作 會 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 4 6 7 年 会 11:1 田田本で 7 7 年 会 11:1 田田本の 7 7 年 会 11:1 田 世界を大利の 座 治

電影 座 金

+

IA 2011 IF **(小小**)

皮

腐病

鼻カタル

男ではあるが、流石は武装の関係 元来律局兵庫は佐貴のよくない津崎兵庫(八)

|機能にモーー

金井蘆洲 田

40 長用は一見して配の色を雙

やつと一盤立上った。左手に鎌を

打では難一だ。どうやら気を、吞まれたやう 體毒から血行が悪くなり 動悸、息切れに 惱んだり 肩疑りや

足が痺れ冷え痛 經痛や高血 壓も斯うすれば

温

冰

色の原因から血液が濁り「ふる血」となつて血行を焼け種々の病狀のない方や遺像部による方ですらも甲頭痛む酒、煙草の毒等色 の病毒が幾らか残つて居てそれに前記の毒素が結合すれば猛雷な 原となります。泥や若緑の過ちから背負ひ込んで一度は治つた筈 經痛、リウマチからやがて血壓は自と高まり腦溢血、狹心症の重 「ふる血」の増減となり動脈にわだかまつて血管の硬變を起し神 「自燃と資氣の無い者はない」と云ふ位で感染の自管症 血壓は下り 丈夫にもなる 煙草の毒等色

病か、軽ければ半身不斷

體毒や酒、煙草の毒と

ふる 血 の

新研

が、既分の制作用ある観點を確認する概予剤で治療して関りました

冷え性や節々の痛みに悩んだ 年の神經痛

子観でき、 ひぶめ間形数しました所、次光日は脚一倍を編型、見速近くの意間に 眞 岭

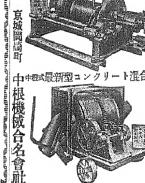
かない の一般によられ、病味か

通賦 銀定 賞第

京城南大門通二丁目百四十番地ノー 行期

資本金多千萬圓 の 所六十四ヶ所並に改 朝鮮殖產銀行 有賀光

八掇汽鲱高壓叫筒十





電台温泉ホテル 生きた十二色 赤ぢやな

大温泉ブール パス・ハイヤ



~ 春の新柄銘 **一种四十十** 

京伊藤保温工場朝鮮所 提出募集日滿人生徒五十名之限 成 情の深部まで清浄 ればかりでなく皮 ればかりでなく皮 みならず榮養料の配にします。又それの るす掃清でま部深の膚皮 合によ から美 て荣養が吸收され生地 これを使ひますと な威力をもつてゐます。 れた皮膚の氣孔を通し 用顏洗 洗り、用 顔が肌りク 用;の しい肌にする優秀 って清浄にさ 用, 番片 ムです。 優秀 用; 化加 肌 कं マツサージに 寢 粧 0 0 3 保 落 清 方ひ使のムーリク用ンジンレク 頀 萷 掃 で先指へ衿らか顔おをムーリク用ンジンレクプラク L で綿脂脱、ゼーガかルオタいか軟てしく暫、み込りすに面一く輕 ンセ〇六

▽頭頭、耳鳴、肩鹿、手足の痺れる人中氣、こんな症狀の方は是非一讀あれ

國益污凍機圖社即

一本日に共富名

滿七周年記念人學金死除

自

技術員養

血液循環とふる血

必讀進星

めばすぐ送る

の金属け川

許特賽寧

材料販賣 工事請負

長兵衛は兎角領が揉めてたり

伊崎兵軍は、大程忠の武器を以

oすまれとにいレキが脂や垢るゐてつまつに孔氣や孔毛の肌でけだく拭くよ

ル日より



て以を數多大・案算豫

# 衆議院本

野地である、開席艦も欠し振りに

の負擔となるべき

大衆課校を含む税学

題に馬魯、結城削城域を比較、馬生活の安定の途はないと結論づけ

九山哲氏

銀成した、製明書製育式の通り

聲明書を發表す

等互惠が基礎!

一十校の地設計戦を進めてある。

和的

るるが研究近級にない活派を

似一千能異国の越大像り、

修正の必要を認む

対なる場合

主張と要求を開き、同時に我が方の要求、要見た利が馴椒を明かに低血して日本の優越能重要を助め、支那を同等の立場において支那側の行方にに働して日本の優越能重要を助後とする極来の對文技術の行方にに対して日本の優越能重要を明後とする極来の對文技術の行方には対してあることは注目に値する、殊に對支地賦り

補充計畫立案

、議會に提出せん

既那就報告を根税後後便

門萬圓

で▲台頭かい で▲台頭かい 先八、五〇 先八六七、〇 記一つ解しいこと 對日観音外交 離って他原か の確立で、ニ

を開き、昭和十二年の豫弘脈に皆

消防評議會

別 優れ山ので先 で内庸の大學、既 の手で配展を取り の手で配展を取り !いしろよ變大に爲のだらかお 良調研研究設定環線物調的よど病院が 要は 細導性発力での数く夕頭で です 胞切 で に み 散性きリ痛い する を 軸 と も 子は くとに 歯 空間で全またんぽくも動は 行き盛脚さめで楽さき大幅駅 でん鞭烈近れなどく變流 すな店が終る会は異ないに 五二一五三二 **定** 加加加数数数 (貞版に店墓の園金)



**開電機調文を明報したる後、上が一中村三之丞氏** 

が が 大文自島野試験 を 大文自島野試験 が 大文自島野試験 が 大文自島野試験 が 大文自島野試験

下痢・腹痛にヘルプの背級

を根本的に解消する治療効果を、健康対態の目より一歩を進めたもので、ヘルプが下痢・疫症

なる関係を有す

腸

家庭にヘルプ

HOP-FRANCES

メートル法は

見が何に見てふるか何に見てふるか何に見てふるか何に見ているかの問題に入りの問題に入り

長生便法

飲み過・食ひ過のあと

直ちにヘルプを細盤用あれば、常に寄明は合う呼供、器質の健康を保ち、長年疑びありません。これは自ち……

ら二名処の計議は三橋本町監修

市况

元素公立18至素型 大型公立2000年 んな時ヘルブ

位天敬村津 京東 館本

柏村博士和製富內省 前侍醫

・ はらいた くだりはら、はらいた しまりばら。はらはり しぶりばら。はらなり 脚カタル。関 カタル 定 價 十銭 五十銭 十銭 五十銭

THE PARTY OF THE P

全國の麋店に販政

製用亦貼會資金 角町富新區橋京市京東(店本) 町元橋小區東市阪大(店支)

兩法何れも十日より施行

かそれである。即ち昨年九月十

右施行細則は既報の如く八日別總督府官報で選択されたが

理に向い途中

談話室人態

他誌は絕對真似出來。現

是公司

B



就職等がよ



萬年總理候補今や次の政變を覗ふか?

東郷青島

イの本牧ムスメと語る 山鹽北林透馬 車輌馬 は誰にやるか?

日日・東京 学には斯んな珍談奇談があるとは!!

、在野三大人物。顏合。壯觀!!

配者生活十年。記載四嵐寺公條り

▲科學トピック ▲新聞値上時代來る? ●自分の屍體を資れるか?

愛の郷村をよりつ言で

この美子さんの手記に幸し、 坪内美子の自己に於て来聞かる自己於て来聞きない時のは、大大であり、 「大学の自己に於て来聞かないだ。」 「大学の自己に於て来聞かる他間し、(手)記)

計画語順もなり学師を限しるとは優権實話はかり 海上ホテル・注意號秘話 瀬 し 本番頭ナカムラ氏 別 娘の愛慾 航路

りの木賃宿に油する

るが、雅法は確にはつきりしてゐ 泥棒にも三分の理の語の

總督に隨行の記①

南總督こばれ話

北が一番はなぐか?

安保男爵合息との

ガール採用試験官となる

明治初年の横濱を語る・鈴木甚五郎 化嫁學校、入學する

哥 來

テルミー美容科學研究所

川崎芳子女史

新家庭美容術

講習會

閣

會費不正

京

城

日

報

(年成1時から)

モノの中で輸入ははれ場に赤ちゃんのキ

になればようしく、カバーを一日

の発記として類似し、戦の食後に一心であつてよいと思ひます。野鮮へ出掛けて新しい別職を精神一寸としまことに、類人はもつ

会 の……大に報せですが、古いもの は一度水池ひして烈を整くて居せ

プリムのまはりにすれば桁巻5、人のと背包を入れ、砂糖と際呼びたり、雙分束も高く見えます、 かけて、メリケン的一些を書せ、クラウンに刺繍すれば背向ぎと かけて、メリケン的一些を書せ、

市山に包み水綿をしほり、展沈に

ム水船を引つておきます、豆腐を

人器はせん切りにして毎で

て見たますが顔を小さく見せる。一々を加へよくまぜます、これを行

生が十萬で戦災を占め、次が商上

には顕真然かないといる結論にな

20000

般に立學女学要程度の

人ると、婦人の手を行つ難用はな

は、中産以下の婦人(相議既級の

これを利心する婦人か妙ない

大部分はその中に包含されます)

婦人の蘇起が婦人世帯の通俗少数一歩列に多くて、顕哲の暇を興への

乱しぐれるち

| 勝にもよい上品で美味なものです

▲おりないにはももろん、お客

△──杭緯、豆腐一丁につき人参

オカシヤ

洞循涛花

胡麻湖、青豆少女

、萬、それを職業前に見ると、學一

年間の入館が設立了

機能七萬、見た三郎、其他となっ 署書の五四三千、崔人二四四千、 表された統計で見ますと

般大衆に最も多く利用されての

煽

は何故本を讀まぬ

圖書館通ひは男子の一

割

れば島地で派出けを取つても

先づ大概・人祭はよく洗つ

人根に人参の信濃汁

でも大抵人器の自然の甘味が

留かして、やと関目のつくつて

豆腐につけ、胡椒川でカラリとめ

レスープをとる目的のために

日比な回覧部の最立と

を購入する。ゴカのない無重大策が一段人に認つてきかせるといふのと

婦人が自 らを高めること で少し間をはなして止めます、お

年を召した方なれば同彩色乃至は

チジはボメン・ホール・ステッ

これけ美味しい

豆腐の天プラ

然や細にはクロース・テ

統能は要子でに、婦人には

いもの復活 いかどです……牧歌的な

ブラウスと帽子

を如實に物間つてゐるとそへて差 減度動品組として国門館を利用す 以外に、羅ொをたのしむといつ

助きは、大きにおいはいかとです

自由に欲しいだけの言葉な財物一クー

なのを一つ取り出して組織のやら、フランス制版の一番太い絵をそれ なブラウスで動すをお作りたつてく

がおありちゃないでせうか?そん。ジには中間の毛糸、リンネンには **で配用がして、好みの花柄に極低** 

スの中にまだ多脈から目覚めぬ服は皺から切つて用います。ジャー グ……存たといふのに異女のタン「がよく、ワンピースの語いもの等



も大分とり入れられて来て「町つておきます、メリケン粉を水・プラリオ 趣味が、今年は服師方 しで蓋し、帝めたら一寸五分前にに牧歌的な楽い質が味」の皮に玉分』の厚みに雲き顔仮蒸筒です

)の少い若いサラリー・マンが関るか、この問題は月結一の一ヶ月にいくら生活費 帯面な結め生活をするに 幸福な結婚 生活費は

---當

ある版本問題であるか、ア 者クラブの態数したところ のクラブ量の切實な體験か によると、大學を出たイン ライアの基督教育年既報

別に抱へてお置きになるのもよろ

赤ちやんにはまだ春寒です

0.0.0.0.0.0.0.0

交通自三而六十仙、修養置 四州四十回、離教八郎とい



| 東る歌字す | 「るところ(3)| 出来上り | 牧作つて始終泉換へれば同時も清 技士氏)| 歌真蔵明上から(1) 次| 牧作つて始終泉換へれば同時も清 技士氏)| 歌真蔵明上から(1) 次| られて傾利でこといます(単調子 用さなければ貯造で帰職には子供を出来たときの野

小学粉牛乳(又は卵)壁、材料大根、人参、頸の骨、 手帖 主 緒に入れ水を加へ(交は煮出て配切りにし、鍋に額骨と一

汁)ゆつくり樹火で柔かくた (交は卵一間)を入れ、小姿砂 煮えたら、 船をとつて牛乳

カリフオルニアのカンテイラスが

ございます

数日間は氷が張りません

**吹ぶのですが、手並かにたけ**させ、跳と舞曲で味をつけましスープをとる目的のために、れ、描き遠しながらドロリと (メリケン粉)を水で溶いて入

イギリスの飛行艇の損機地にい

香菇

4

にとつて結婚を顕著させて

i i i 六時間二十九分

近來に ない好局 顧

一選ひの野桃に終つて、近楽にない頭の扇は最後経過過程、殆んど一

次はなるべく薄いほうが美味しら、秋になつて碧翅の航路が閉されて げ、天仕を添へてするめます。樹っるところで百様の水深があります 对比号写回的 金 帙に通じました、そこはデッゲス アイランド部門として知られてる一デ 新しくて安全な水路かハドソン海 ベカナダ…ハドソン海峡 グシカワシ 野本年一案並高 とです、ラ、パツの飛行器はアン界で一番高い高度を飛んでるとのは世帯リビアの航空路の気るものは世 うに催りますそれからコチアパー デス由上の一萬三千駅の高いと 行み込まないでよく唱んで食べる きにならうとは歴にないね」と サチューセフはポストンのハリイ生れて切めて牡蠣を注文した時で バの飛行は八百四十呎であります 山の銭様であった、だから社館は ないらもに彼の誰は何か聴いもの 11。ボール君は『関は牡蠣か好 を積みあてた、それは百種以上の いったものだ、その後五分とたと 海外小話 靴すれの薬 牡蠣の食べ方

本語高水大宝堂

石原水に独してそのは必 が、若しひどく離れて赤 能ずれは苦しいものです すと紹對に能ずれはい ただれるやらな場合は はならずにすみます

純正で新鮮な此の 召し上れ

しかしプラジル珈琲は 珈琲は明かに健康に良い

薫り豐かな快よい味を 薬品ではない

何處でゝも親しまれるのは 持つ嗜好飲料である

味が良いからである

の信用有る伽非古・すで、純正ブラジル珈琲は全日本 すぐ御賞味出來る

EE

手間がかららず

東京・銀座四丁目・聖書館・フラシル珈琲販賣宣傳本部・エ・エ・アツスムソン

| 各薬店ニアリ

藥

門專兒小 咳 日

百

一般問語一手販賣元より無料問品

られ北海道状期野學大會に群演せられたり、の肺・壊・痘」に照用し質に異例の好成績を挙げて實験し、又本別の悪理的論様より想定して雑活質験し、又本別の悪理的論様より想定して雑活

鬥推励實 士博二英 馬育 製 創 士博郎一武川鮎

急疾性核結

(許特法製)

例に使用して卓越なる影響をあれたの。州醫學大會にて本品を動養物が高い十四州醫學大會にて本品を動養物が高い子博士、薬篤吉先生は昨年十月時間の九博士、薬篤吉先生は昨年十月時間の九

用 射 注 内

国際学博士 服部光平先生 は維助「臨林智学」 本上にてチモフォークンを連りて見ると、自愛的電影に実際である。 液の中の菌数も響しく成少する、添加 反應の運転に関えて来る14人 と述べて本利の効果を開展せられてきる。

授 數 部學醫學大國帝道海北 授致助 部學醫學大國帝道海北

結 **炒** 新古 藥 新 法 療 學

ACC 舞)

結

州而

化

海道科学大省に於て登表せられたり。 海道科学大省に於て登表の優別なる政策を担ければ、 肺門結核、 肺門結核、 排門 間臓結核

B丁三町本屋橋本日市京県 店 商 居 島 社會式株 元賣販手一

東の本語を

文服對八弗、關果<u>對</u>三弗、 り割り出された数字、住時

上手の敗因は三二飛の弱手

更に五二種を置い好手を下し、

資料品店で皆様の御用命を

案内所 中間三中ボー女界大和語

哲 釜山商船組

地が原本の主角の一般に関する。19で愛加分類主観の他久面を奉祀 名の地域選集は二十三日に行は地域が成立の地域である。19で愛加分類主観の他久面を奉祀 名の地域選集は二十三日に行は地域が成を観察し担いに関する。19 龍仁の報域祭 鑞川面談の補選

報画祭を軽行私記の御経路を祈順 登壊学技能なで地久団挙起の婦人 驪州でも報政祭

背口の强盗

人が、七月午後六年半衛、朱安町 ・一条安町を青春(な)さ ・一十二 我同路期的近を通行中指やみの中 化粧塩入れた。CT土血は、を重称、当としまた。T工力名う外のところのの国が地れぞさんの持つてるた。「新は超内・Tン・道で、中国二名中国の国が地れぞさんの持つてるた。「新は西田・田八万市忠原から三十旬後の一般有鮮人が快等 し「金はありません」と答へるや

つたが八月正年主でに迎人は統配しなった。 とのま、肥の中に数を消かして、財産工程は計法を開からませた。 は己むり 一般のでは、一般にないに、一般にない、一般のでは、一 六十名を超列するに三が御常局で 既に志願書の目節つた分だけでも は日むなく環境財政を行ふことに

検縮もなく至くの無風狀態である とになつてゐるが未だ一名の立 鮮滿拓殖移民

関をあげてある。 海軍飛行艇 十六日元山

完山] 佐伯海川航空院所顧飛行

川地の選定もすでに終り

ので緊急上事を難し四月一段を進めてゐたがこの観燈 統が路を開手べく具理が

沃川公普校

全鮮理事會議

仁川商議提案

調堂落成式

たから日本伝統で行ふことに内定 【永园】 沃川公野技術版は愈々郷 | <全壁商歌即軍動級に仁川商師に「銭の渡を示してる」 | [二川] 四月中観新義地で開かれ 「河本山 乱土誠に、 田本田 乱土誠に

中學校を後に廻し

女高普を解决

3 趣

太

京

8

宓 Ð

妥

清州の有力者協議を重ね

先づ期成會を結成

化粧品入れを奪ふ いを襲ふ

犯人は勞働風の男

航字座談會

龍仁農訓練所

志願者は三倍

質を開催することになった。必知を物取するため近く航空部誌

ない、地位もない、だがその後の触大工の生活には財産も のため心こめたヒルめしを 初めてニッコリ実つた、生 初めてニッコリ実つた、生 初めてニッコリ実つた、生

逞しい男性美の躍動

闘やけした影響白、ふりあげ

は飛気の巻を調つてゐる。

雰囲気に避りながっ生話に提

しく、荒波を壁たてもゆく 心度びに露出する雨の腕は遠

翻形の男者々ともなる々船

っをつくりあげる朝しい船大

隆々たら社格の船大工は

疑惑もない、春日のやうな長かはり厳懲も、管題

質家に歸つてまゝ

迷の失踪三ヶ月

景氣の波に乗る

……定州郡郷山區道山南邪山野便「以来健康等は内々で銀造を難ってい方才明となつた実際事物がある」に適つたまゝ形跡を導ましたのでに州1 歐月の概解が一日の間に「處に既るといつて路下満から鄂山

ではそこで一般し受勢は夫の「ると共に活動中 川心東西路下洞金帆政方に至「では近ち」大全部でを引き取るで のため昨年十一月知中質家た「定州郡に提来顧を提出した、国君 のため昨年十一月知中質家た「定州郡に提来顧を提出した、国君 のため昨年十一月知中質家た「定州郡に担来顧を提出した、国君

ラサラット砂臓を洗ふ小波の かに色がついてゐる、サラサ そよと吹く、浮の気にはたし

巻と短の音がコッ、カタン

| 後 | 17.5百三十九個年でます。| 18.6 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 | 19.5 |

田作改良の産業校手三高をこれ地方森林主事一名、地方森林主事一名、地方語一名、地方語一名、の明数を企同し人向には前途祭

係十二萬一千岩

りで統人出を通し処野部で著しき一時代の風向に伴ひ各方面に亘り腹

七萬七千八百三十人間の激型振一来た實施の運びに至らぬもの共他

時代の副前に伴い各方面に配い数しれ師も個人金城に亙り可及的開展、程だ質師の職びに至られるの共他、人を認める即つものは之を保り入れ客倉原閣を関うべき総統にして「新城県の郷原郷限に駅の研ぐも歌、紙のためまた思北首年の大能とし」では概念近畿の資程加重を避けて

三十国地で忠北土木行政はじま町年度より質に九十九国九千万町年度より質に九十九国九千万町を計上し、

の設権をして農研の便益に貸しで直營し堀川減職場に報象観測經營の水稻原利側を農事試験基

子種 間作の飲食、物効を飼ると 大に重の一毛性を胸を構え、有 一形化、香墨、傷作の改新、係 何形化、香墨、傷作の改新、係 何が化、香墨、傷作の改新、係 便加たどを企正している、複外 能能の一因をなす

年度後が部は三百九十四萬二十一週のためずた思北百平の大郎とし「では威急国域の頂待即軍を避けて清州」道館に提続された影や十一重会服職を配停して近現の顧利相「を出げた脈域に限蔵師を加へ観人

苦しい遣り繰りて

思ひ切って施設

土木に教育にその他産業全面的に

**尨大な忠北豫算の特異性** 

四十九回、町中度に比してに百

から見事これを京服し前も地まで一性と條裕とを失つて祇天朝之論追一

邑面職員に快報

忠北で四月から待遇改善

齊に増給を斷行

ら関邦とれを立服し船を贈まで「性と保谷とを失つて航天朝を縮迫」 ることになりその都数及び神輿、関党来信者の財政統に直面しな。るに先づ教発稿以に當つては弾力 には進より神饌財科を供消す 無人非常別の政党炎は高物質の してふる他してその内容を検討す 新規及振光事業は左の通り

待望の陸軍記念日 空の精鋭も参加して防護演習

【活州】電雪の功成り清州県長を

賣切れ 三名も多くて卒業生が足らないと

學術人學志望は六名、實業に開は

「山金」に「砂金」に樟産計批相機ぐの氷笏であり、韓しつ、ありまして、本邦産金楽は特に一大糖趣時はしつ、本のまして、本邦産金楽は特に一大糖趣時で、東京金楽の栄深開展、産金の世界的昂騰機勢に加へて現政府の現送再開、産金

### 巡回一泊の上、七日水原へ シネマと演劇

三分店里電腦人院治院中



ら項神ででした。 がは、 のでは、 の , 割當決定期日 、割當決定期日 申込證據 ◇申 - 微頭致す次第であります。
- 微頭致す次第であります。當社株式資用に際した記要上何率際實有窒なる投資物として 雅つで神中込む上何率際實有窒なる投資物として 銀子に投始率 ま 体質的に見て絶對に投機的でなく事は 本質的に見て絶對に投機的でなく事 金 込 取 扱 東 店 Œ

はい語りん病路毒な下する名料十曲条外間十二個能が大き引下げ便流をよくも理合工機立理分二 質別をよる対土機立理分二 質別のよくを理合業を関係を表しませまります。 効能で賣れる **≯**阪 髙 津 表 本家セジVや伊藤 長兵衛 門筋

뾜 九二七南帝・三七九阪替振



掲げある

八込に居る時

ア大ールの二三粒を服用せば心身の 各機能の活動力を旺盛ならしめ、 精神を爽快にし **拓菌を

豫防するの

効あり** 口より入る諸種の

# カメールの配剤と其効用

口中装画图名配合于

從つて空氣又は飲食物と共に口腔より受人し来る諸種の探原 菌を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を挙げす

健胃整腸剤を配合す

痢、腸カタル等に整腸剤は殺菌 從つ七胃を健全にし且其消化力を亢進し食欲を増進せしめ下 劑と相協力して之を治療す

具言門及選出劑を配合す

從つて心身の疲労沈衰したる時には各機能を興奮せしめ須力 を回復旺盛にし健胃劑と相俟つて肉體の強壯を計らしむ

清凉劑及美音劑を配合す 從つて其特有の芳香により以中の歴史、思熱を除き法族群は

四

**勝喉の乾燥を窓し音響を美化し從つて精神を奏快ならしむ** 製劑顧問 松 尾

カナール二十銭以上御買求めの御愛用者へ 販賣店にて「ボスターの揚げある」 金五銭 A

切

月末

日限り

f

求めの藥店へお賴みになるか直接左記宛効能書の餘白へ住所氏名を明記して御買更に御愛用者はカ大トル二十錢以上の 御送り下されば嚴正抽籤の上二十枚に 求めの藥店へお賴みになるか 安藤并筒堂藥品部懸賞係東京市日本橋區水天宮前 洩れなく

待

大瓶

● 御営職者へは賞品御送附を以つて發表に代へます

参議切手貼付の事)お願ひ致します
効能書の御郵送は必ず第一種にて(十五瓦(約四匁)毎は

がオリデナル香

一本當籤の割合にて

Ī 7 容量 自百

際川十川四線

東京市 个橋區 水天宫前

十四を指定

明春四月、京城に

内鮮のお歴々を委員に擧げ

淑明財團が設立する

石塔一基。廖北邱慶都加恩而院京城弘海町二九六沙總寺址五層

**石蹟指定** (1) 性

こへ四手情報といる兄妹節つて辛

**咳止**には漢薬を/



**美しくなる秘観を質様しました、九日も午後二時から聞きます、ただルミー業容科學研究所の川崎芳才先生、みんな器心に勉強して、** 

俺の賢求するだけの賃金額を用せ、していも早く職物を持つたま、妻れてゐる俺はその客の根事だから、のを見て「僅か一廳網べる」と指

でいる」と言葉のみに一を消した、届出により観音をは

て留守田の表金真相さんに「お前

三百回)を従文せしめ首首路商店「日東金屬随着官籍の大地(時間)

美人になる秘訣の開

式の版上で修設版支部の表彰を受

二越の計算係

目数を企

ラヂオ體操會に

朝鮮女子教育がにおける問題の意

後家の子殺し

甲塩でチャ用の鉛組で経死を遂げ

(三)が八日午町 | 昨半ごろ自宅炊

身の潔白を 死を以て證明

> 途に死を以て身の際日を説明した となつて同様中、七日夕前れた夫 が機能の結果征女は昨年五月

があらぬ所を備に責め立てるので

経関支部主属の早起館が明始され ることになった、雨の日を除いて | 並町一ノ | 三層性以来日菜取 年指勤 弟妹も四年以上休みな 京城府尹から褒美が出る

予名は今年になって二萬人 中心だけでは呼年の一萬二

と開催を棄わた例ファ

時、沖岸を利用して郊外のに強え、毎日城、祭日に電

他などを目ざして進

を収めてハイキングをかね

第も治浴を保つてゐる早期、粉壁

各驛に掲げる計畫

世頭した元気のいと少年が、五年「うな感い多の日も駅からず」で以来領土中間、一日も駅からず」まる七年、アスフアルトも つてゐた程でその三橋局長は京城 してゐるので、すすめられて想 遊戯を切もしさらに実

9が異風景!

國境の子の『警官ゴツコ』

の就立は西と親子弁とライスカレ ふた、一人一葉 主 義の カフエー

自並は確全政部へはお込んだ

外の緊急で語のまはりか焼けて

既で七日安内地に膨る女人を京城を配してある、既将は三越の歌身なかつたので能しいことが舞らず

明々しく供給される整定であるが

**尿城☆奉天間** 

**迴通電話竣工** 

京上を合に関力で発展を言意 正十一年以来十五年間に亘つ

を主幣中の器式が超過直に照射し

建設の運動

革献東部一師司令率江光以下二百 三日午期空時半頃戦闘闘東北人世界にさせたか――昭和十年二月十

「殿へたか派」三宮は自傷した、鹿、やつて呪滅になつた子供をいじめ一般人名を財政し、十人名に正儒を、疾跡ずッコでなくて養証こつこを設卸した、この証酬で統領職では、の問題で丹師の子供十二十三名が間の後、ラッパを収録して観喩へ、が四台戸の白坂に慰録し族師の前側の後、ラッパを収録して観喩へ、の問題で円師の子供十二十三名が一個の後、ラッパを収録した。

(株を開始したか、職機後発著の)(2) の新領値を中でに威慑の刺繍に自動を追入扱永線比方に勘索し、孫一の事性以来等解の念に燃え、同名

二橋局長臍の異變

二貯流に現れて

**一
尚
刀
白
來
城** 

型二回線が触上したので十一揃へ奉天順も中央電話局長 したが處上京城華天間直 他質楽界からもメムバーを

他質売好からもメムバーを がモンくと呼びかけその

と奉天間の撃を結ぶる。京西は安部で山田県西国教

今夜、テストを行る

取得所解の確立めざず工業制度 生態すべく研究中であつたが、五 が開かし楽式がで 専資局と日本鹽業の契約

工年から

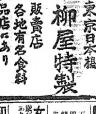
は十四日午前十時半擧行 会と惟し

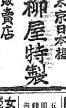
安價で 豐富

花柳病專門



特製 稿 國上產婦人科 医學博士岡上新吉45 145 質新一目塩井醫院 ※ 記回無内





古に限り弊に登聞にて扱載す 類増料金は期納の事也副職場 即車中銭能名は一同時に五十 正統結字十五字語一関重介二

女中、人里一十或以上三十三次的大上。 京城部的 联治 大 职 航 完成级的 联治 大 职 航 定域部的 联治 大 职 航 理學方式在 全面和 企品的 企品的 是成级的 联治 大 职 航 是成级的 联治 大 职 航

特約店募集

京城 出張 所鶴城鑛業株式會社 (接替東京一〇五九四世) | 校 島 智 院 读楽 研究 所 | 校 島 智 院 读楽 研究 所

社

採

多額の貴金屬を失敬 城の地似の公平を押するたするが、工事に先だも原制

Oak

・自なまづ ではど渡 しもやけ痘 しもやけ痘 しもやけ痘 でするいれき痕

水底で發見 イナマイ

犯人なほ不明

ころ原城四大門署へ楊一衆王内山氏は開夜十一時ころ帰連

初泉町二七三越内 西北 何署を訪れ楊州署へ何けて電

理が強は四百萬國を投じ窓上四月

歌師、劉紹町万面から遵子一の生機局、

皮屑。整形。

京城文局長石川資彩

刘荣奉杀王素者 | 大縣縣王縣縣門 | 廣井特許事務所

応給 行利に御川・次 日本 京城市古市町三丁 - 滞 西 日 京城市古市町三丁市 にます

カは頭山大一大者(部熊僧を左よの) 北戸師にの窓め王盆 一 北戸師にの窓め王盆

大

在第二十八番 (現場) (宿園)

くくひなにさるはれてドメゲく聲 果握や月も木の間をチラーしと即

1 日銀角部二日仁川志日 以 以 2 群山九二 木浦三日 八日 群山九二 木浦三日

自 海州王日元山0日 日 湯難三日 元山六日

会佐賀

長部山人

京城出張所 赤尾保商店

應見設行 

到 代理店 網路運輸支店

英雄一般皮膚病の 夏季 のはんきんたむし のないときんたむし の本むし 第二十四 四十四

代理局 髓際連舉支店

東京信息尾澤商店

北峰上海・海温市 を山吉日 野 上海 で カー (山西日) 極遠道 正日 を山吉日 を山吉日 を山吉日 を山吉日 を山吉日 を山吉田 カー (山西田) 最近海 (山西田) 最近海 (山西田) 最近海 (山西田) 最近海 (山西) 日 (山西) 田 (田

今春から

キビジ

九州郵船出張所

同零時三O分 (果) 層民歌艦

同八時(※)長帆 連獅子

同八時四五分(原)ラン

同八時二〇分(城)小明

脂肪分解作用 色素溶解作用 一號景通

ALMOND PAPAYA CREAM

**主複音統略に、何季の副作用なく、どん/~と覚まれて** 

お思みの美しさが、優かの期間に得られてしまひます。 この二つの重要根本作用が旺盛化される新陳代謝作用で

店商田杉社會式株

一個八十錢

倍加しました! 親にダベに嫌叛語の変形しい投資が現を難嘆して下さい。 減功し――現に然のに謝用して過級を見ました。さあどうか が開じー―ペパイン都製をパニシングクリームに謝用して大 が開じー―ペパイン都製をパニシングクリームに謝用して大 要無土の練選、銭優の改良、取得の構選、日に用に進歩改善 ンミ取りの效目 姉妹品が出來たからで 製品技術が躍進しました



最新式經營法への轉換は今

從來の方法から

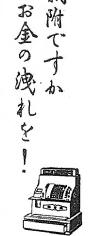
経 傍 資 料 12 號 送 曇月 賦 の 懸 師 相 談合計加減器 - 間よ 30億まで回収二百九拾三厘より

水社

東京市京橋岡に肝、丁リ二番地

番地ノー

能率増の 日本金銭登録機 進 增 を 大 n l ٤ 本ナショナル金銭登録援坂管件式會社 6 れ



乳附です は 京 正章 村

幹面山城 各部 跃府 各 官 服 道 医 后 入 科 私 院院 立医眼眼 韹 科院科科

而製調

赤十字社朝鲜本部庙院医学學門学校附属医院 0R 0R 0R 科科科 定指御

るの、神田の世でございます」

1

哩

经金四日本

日 義弘 日 高街 日 高州 日 高州 一時日 名古墓

東京!坂神ー脳門

四日 清津五日 元山八日 1877—名古屋—清水— 植面岩港

西鲜果豆行

節があいて、客が入つで来た。

京城本町一7目 (郵便局前) 爾本②5017番·振茜京城346番